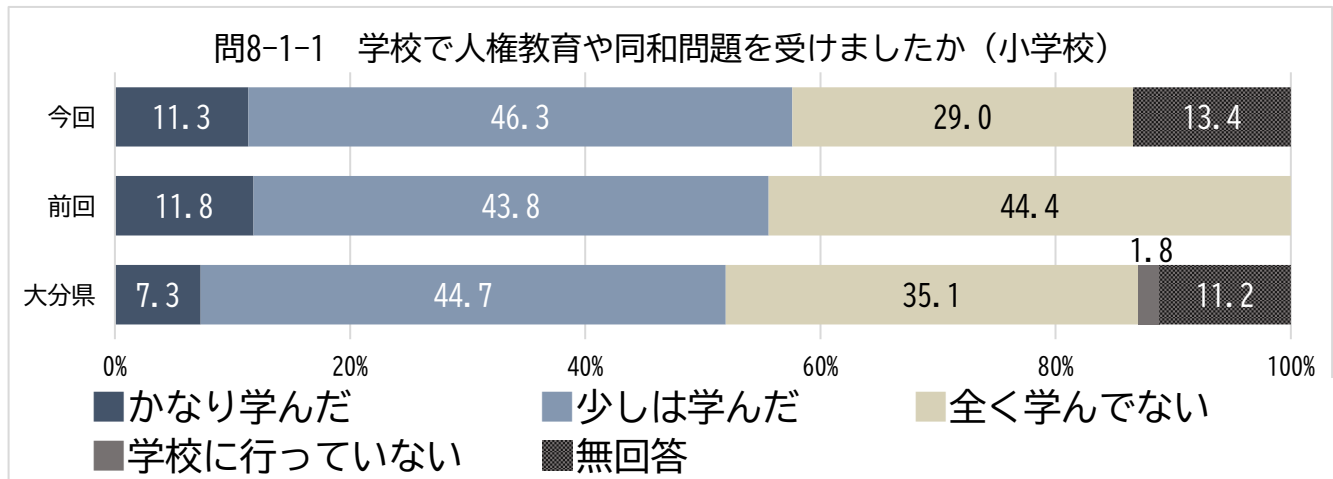


10. 人権教育・啓発活動



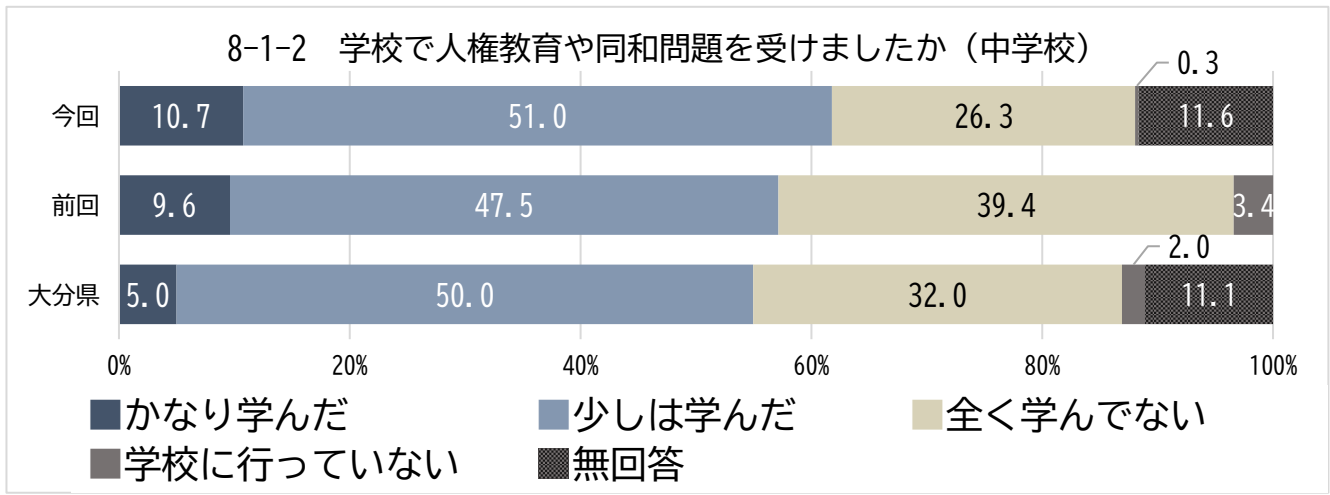
問8-1-1 人権教育や同和問題について教育を受けた（小学校）×【性別】【年齢】【職業】

%		合計	かなり学んだ	少しは学んだ	全く学んでない	行っていない	無回答
性別	全体	335	11.3	46.3	29.0	0.0	13.4
	男性	155	8.4	43.9	34.8	0.0	12.9
	女性	174	14.4	48.9	23.6	0.0	13.2
	男か女か答えることに抵抗を感じる	2	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	無回答	4	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0
年齢	全体	335	11.3	46.3	29.0	0.0	13.4
	18～19歳	24	20.8	62.5	16.7	0.0	0.0
	20～29歳	24	33.3	58.3	4.2	0.0	4.2
	30～39歳	35	14.3	74.3	11.4	0.0	0.0
	40～49歳	48	14.6	72.9	6.3	0.0	6.3
	50～59歳	52	13.5	67.3	17.3	0.0	1.9
	60～69歳	49	6.1	28.6	49.0	0.0	16.3
	70～79歳	61	3.3	13.1	52.5	0.0	31.1
80歳以上	42	2.4	19.0	47.6	0.0	31.0	
職業	全体	335	11.3	46.3	29.0	0.0	13.4
	自営業・家族従業	33	9.1	33.3	36.4	0.0	21.2
	正社員・正規職員	89	13.5	69.7	11.2	0.0	5.6
	契約社員・派遣社員	9	11.1	33.3	55.6	0.0	0.0
	公務員	11	9.1	63.6	27.3	0.0	0.0
	教職員	5	0.0	60.0	40.0	0.0	0.0
	臨時・パート・アルバイト	47	17.0	51.1	25.5	0.0	6.4
	専ら家事従事	56	8.9	26.8	41.1	0.0	23.2
	無職	43	4.7	25.6	48.8	0.0	20.9
	学生	21	23.8	61.9	14.3	0.0	0.0
	その他	21	4.8	28.6	28.6	0.0	38.1

あなたは、学校で人権教育や同和問題についての教育を受けましたかという質問を、小学校、中学校、高校、大学・短大・高専に聞いています。それぞれの学校に行っていない人を除き、かなり学んだ、少しは学んだを合わせて小学校57.6%、中学校61.7%、高校50.4%、大学・短大・高専15.2%となっています。

この質問については、性別、年齢別、職業別で分析を行います。

小学校での前回および県と比較すると、かなり学んだ11.3%（前回11.8%県7.3%）、少しは学んだ46.3%（前回43.8%県44.7%）、全く学んでない29.0%（前回44.4%・県35.1%）となっています。全く学んでないが前回より15.4%県より6.1%減っています。かなり学んだは、県より4.0%多く、少し学んだは前回より2.5%県より1.6%多くなっています。性別、年齢別50歳代以下の方が、かなり学んだ、少し学んだが多く、60歳代以上では全く学んでないが多くなっています。自営業・家族従業、正社員・正規職員、公務員、教職員、臨時・パート・アルバイト、学生、その他でかなり学んだ、少しは学んだが多くなっています。



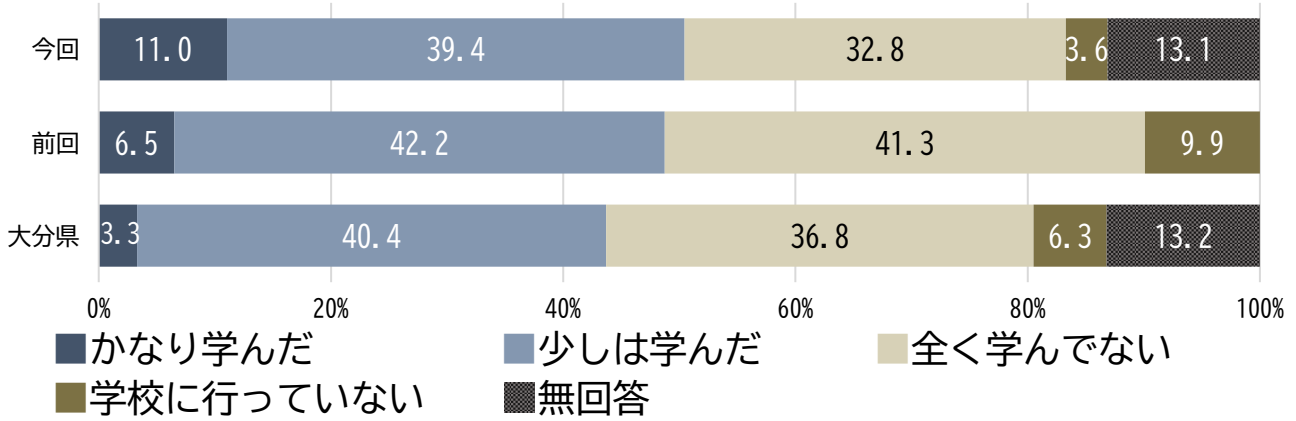
問8-1-2 人権教育や同和問題について教育を受けた（中学校）×【性別】【年齢】【職業】

%		合計	かなり学んだ	少しは学んだ	全く学んでいない	行っていない	無回答
性別	全体	335	10.7	51.0	26.3	0.3	11.6
	男性	155	7.7	52.3	27.1	0.0	12.9
	女性	174	13.2	50.0	26.4	0.6	9.8
	男か女か答えることに抵抗を感じる	2	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0
	無回答	4	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0
年齢	全体	335	10.7	51.0	26.3	0.3	11.6
	18～19歳	24	41.7	45.8	12.5	0.0	0.0
	20～29歳	24	25.0	66.7	8.3	0.0	0.0
	30～39歳	35	8.6	85.7	5.7	0.0	0.0
	40～49歳	48	12.5	72.9	8.3	0.0	6.3
	50～59歳	52	13.5	65.4	17.3	0.0	3.8
	60～69歳	49	0.0	53.1	36.7	0.0	10.2
	70～79歳	61	6.6	23.0	45.9	1.6	23.0
	80歳以上	42	0.0	11.9	52.4	0.0	35.7
職業	全体	335	10.7	51.0	26.3	0.3	11.6
	自営業・家族従業	33	9.1	33.3	33.3	0.0	24.2
	正社員・正規職員	89	12.4	71.9	11.2	0.0	4.5
	契約社員・派遣社員	9	0.0	66.7	33.3	0.0	0.0
	公務員	11	18.2	72.7	9.1	0.0	0.0
	教職員	5	20.0	80.0	0.0	0.0	0.0
	臨時・パート・アルバイト	47	4.3	72.3	21.3	0.0	2.1
	専ら家事従事	56	8.9	30.4	42.9	0.0	17.9
	無職	43	2.3	27.9	48.8	2.3	18.6
	学生	21	47.6	38.1	14.3	0.0	0.0
	その他	21	4.8	33.3	23.8	0.0	38.1

中学校では、前回および県と比較すると、かなり学んだ10.7%（前回9.6%県5.0%）、少しは学んだ51.0%（前回47.5%県50.0%）、全く学んでいない26.3%（前回39.4%県32.0%）、中学校に行っていない0.3%（前回3.4%県2.0%）となっています。全く学んでいないが前回より13.1%県より5.7%減っています、少しは学んだが前回より3.5%県より1.0%多くなっています。

性別、年齢別の60歳代以下の方が、かなり学んだ、少しは学んだが多く、70歳代以上の方が、全く学んでいないが多くなっています。職業別では、自営業・家族従業、正社員・正規職員、契約社員・派遣社員、公務員、教職員、臨時・パート・アルバイト、学生、その他の方が、かなり学んだ、少しは学んだと多く回答しています。専ら家事従事、無職の方は全く学んでいないと回答をしています。

問8-1-3 学校で人権教育や同和問題を受けましたか（高校）

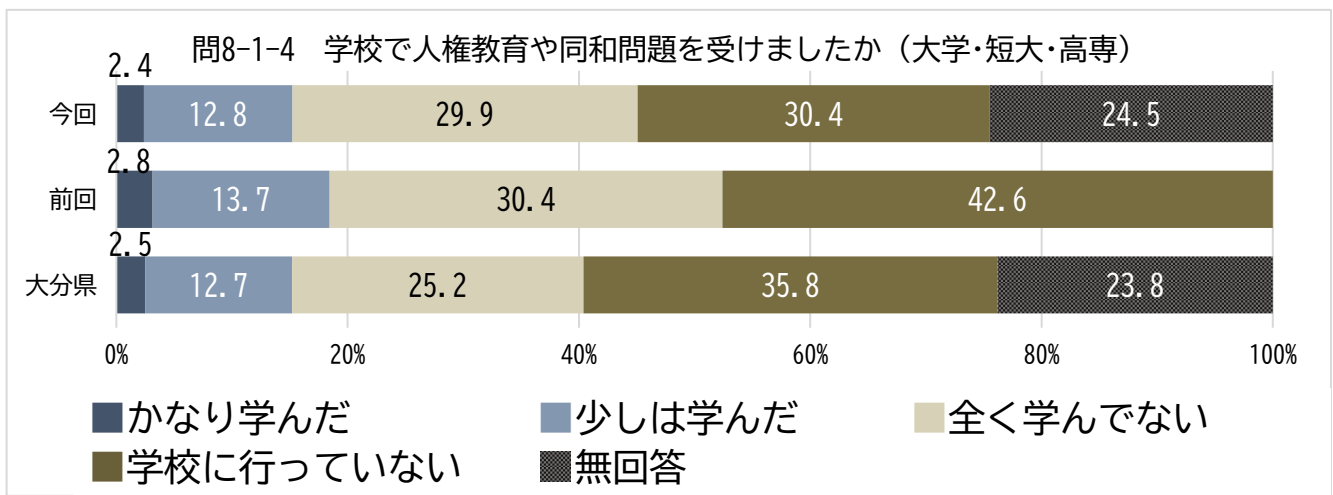


問8-1-3 人権教育や同和問題について教育を受けた（高校）×【性別】【年齢】【職業】

%		合計	かなり学んだ	少しは学んだ	全く学んでない	行っていない	無回答
性別	全体	335	11.0	39.4	32.8	3.6	13.1
	男性	155	8.4	35.5	36.8	5.2	14.2
	女性	174	12.6	43.1	30.5	2.3	11.5
	男か女か答えることに抵抗を感じる	2	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0
	無回答	4	25.0	25.0	0.0	0.0	50.0
年齢	全体	335	11.0	39.4	32.8	3.6	13.1
	18～19歳	24	54.2	33.3	12.5	0.0	0.0
	20～29歳	24	29.2	54.2	12.5	0.0	4.2
	30～39歳	35	5.7	60.0	31.4	2.9	0.0
	40～49歳	48	8.3	50.0	35.4	2.1	4.2
	50～59歳	52	11.5	46.2	32.7	0.0	9.6
	60～69歳	49	2.0	42.9	40.8	0.0	14.3
	70～79歳	61	4.9	29.5	39.3	3.3	23.0
	80歳以上	42	2.4	7.1	35.7	19.0	35.7
職業	全体	335	11.0	39.4	32.8	3.6	13.1
	自営業・家族従業	33	3.0	33.3	33.3	6.1	24.2
	正社員・正規職員	89	12.4	46.1	31.5	1.1	9.0
	契約社員・派遣社員	9	11.1	44.4	33.3	11.1	0.0
	公務員	11	9.1	54.5	36.4	0.0	0.0
	教職員	5	0.0	80.0	20.0	0.0	0.0
	臨時・パート・アルバイト	47	6.4	61.7	27.7	0.0	4.3
	専ら家事従事	56	8.9	30.4	39.3	3.6	17.9
	無職	43	2.3	23.3	41.9	11.6	20.9
	学生	21	61.9	23.8	14.3	0.0	0.0
	その他	21	4.8	23.8	33.3	4.8	33.3

高校では、前回および県と比較すると、かなり学んだ11.0%(前回6.5%県3.3%)、少しは学んだ39.4%(前回42.2%県40.4%)全く学んでない32.8%(前回41.3%県36.8%)、高校に行っていない3.6%(前回9.9%県6.3%)となっています。全く学んでないが前回より8.5%県より4.0%減っています。少しは学んだが前回より2.8%県より1.0%減っていますが、かなり学んだが前回より4.5%県より7.7%増えています。

性別、年齢別の60歳代以下では、かなり学んだ、少しは学んだが多くなっています。70歳代以上の方が全く学んでない、が多くなっています。職業では、自営業・家族従業、正社員・正規職員、契約社員・派遣社員、公務員、教職員、臨時・パート・アルバイト、学生の方が、かなり学んだ、少しは学んだが多くなっています。専ら家事従事の方が、かなり学んだ、少しは学んだと全く学んでないが同じ割合で回答されています。その他の方が、全く学んでないが多く回答されています。



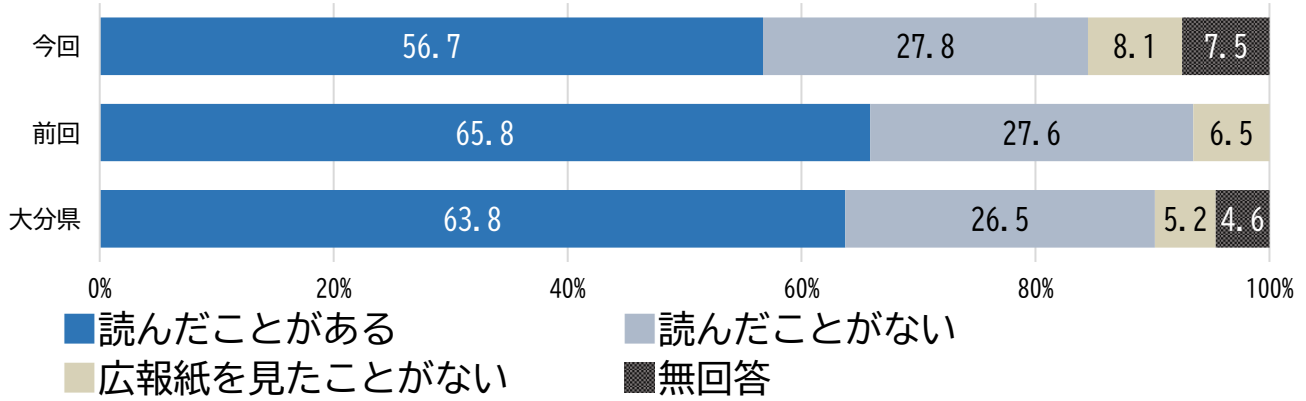
問8-1-4 人権教育や同和問題について教育（大学・短大・高専）×【性別】【年齢】【職業】

%		合計	かなり学んだ	少しは学んだ	全く学んでない	行っていない	無回答
性別	全体	335	2.4	12.8	29.9	30.4	24.5
	男性	155	2.6	12.3	34.8	27.7	22.6
	女性	174	1.7	13.8	25.9	33.9	24.7
	男か女が答えることに抵抗を感じる	2	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0
	無回答	4	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
年齢	全体	335	2.4	12.8	29.9	30.4	24.5
	18～19歳	24	0.0	12.5	45.8	33.3	8.3
	20～29歳	24	8.3	25.0	20.8	29.2	16.7
	30～39歳	35	2.9	11.4	37.1	37.1	11.4
	40～49歳	48	2.1	18.8	31.3	33.3	14.6
	50～59歳	52	3.8	11.5	26.9	36.5	21.2
	60～69歳	49	4.1	14.3	34.7	22.4	24.5
	70～79歳	61	0.0	8.2	27.9	24.6	39.3
	80歳以上	42	0.0	7.1	19.0	31.0	42.9
職業	全体	335	2.4	12.8	29.9	30.4	24.5
	自営業・家族従業	33	0.0	0.0	36.4	27.3	36.4
	正社員・正規職員	89	2.2	14.6	30.3	33.7	19.1
	契約社員・派遣社員	9	11.1	0.0	33.3	33.3	22.2
	公務員	11	0.0	9.1	63.6	27.3	0.0
	教職員	5	40.0	40.0	20.0	0.0	0.0
	臨時・パート・アルバイト	47	2.1	12.8	21.3	42.6	21.3
	専ら家事従事	56	1.8	19.6	19.6	30.4	28.6
	無職	43	0.0	7.0	30.2	32.6	30.2
	学生	21	4.8	19.0	57.1	14.3	4.8
	その他	21	0.0	14.3	19.0	14.3	52.4

大学・短大・高専では、前回および県と比較すると、かなり学んだ2.4%(前回2.8%県2.5%)、少しは学んだ12.8%(前回13.7%県12.7%)全く学んでない29.9%(前回30.4%県25.2%)、大学・短大・高専に行っていない30.4%(前回42.6%県35.8%)となっています。前回に比べると、全体的に減っており、県よりもかなり学んだが0.1%減り、少し学んだが0.1%、全く学んでないが4.7%増えています。

性別では、全く学んでないが多く回答されています。年齢別では、20歳代が、かなり学んだ、少し学んだが多く、その他の年齢の方が全く学んでないと多く回答しています。職業別では、教職員、専ら家事従事者が、かなり学んだ、少し学んだが多く、自営業・家族従業、正社員・正規職員、契約社員・派遣社員、公務員、臨時・パート・アルバイト、無職、学生、その他の方が、全く学んでないと多く回答しています。

問8-2 県や市町村の広報紙で人権や同和問題の記事を読んだことは？



問8-2 広報誌で人権や同和問題についての記事×【性別】【年齢】【職業】
【人権や同和問題に関する映画やビデオ、テレビ番組を見たりラジオを聴いたことがあるか】

%		問8-2 広報誌で人権や同和問題についての記事を読んだことがあるか				
		合計	読んだことがある	読んだことがない	広報誌を見たことがない	無回答
性別	全体	335	56.7	27.8	8.1	7.5
	男性	155	55.5	29.7	6.5	8.4
	女性	174	57.5	26.4	9.8	6.3
	男か女が答えることに抵抗を感じる	2	50.0	50.0	0.0	0.0
	無回答	4	75.0	0.0	0.0	25.0
年齢	全体	335	56.7	27.8	8.1	7.5
	18～19歳	24	33.3	45.8	20.8	0.0
	20～29歳	24	25.0	50.0	25.0	0.0
	30～39歳	35	37.1	54.3	5.7	2.9
	40～49歳	48	54.2	33.3	6.3	6.3
	50～59歳	52	67.3	25.0	5.8	1.9
	60～69歳	49	71.4	20.4	2.0	6.1
	70～79歳	61	70.5	9.8	6.6	13.1
	80歳以上	42	57.1	14.3	7.1	21.4
職業	全体	335	56.7	27.8	8.1	7.5
	自営業・家族従業	33	72.7	9.1	0.0	18.2
	正社員・正規職員	89	43.8	43.8	11.2	1.1
	契約社員・派遣社員	9	44.4	44.4	11.1	0.0
	公務員	11	54.5	36.4	0.0	9.1
	教職員	5	100.0	0.0	0.0	0.0
	臨時・パート・アルバイト	47	55.3	25.5	12.8	6.4
	専ら家事従事	56	71.4	14.3	7.1	7.1
	無職	43	69.8	14.0	7.0	9.3
	学生	21	33.3	52.4	14.3	0.0
	その他	21	42.9	28.6	0.0	28.6
	人権や同和問題に関する映画やビデオ、テレビ番組を見たりラジオを聴いたことがあるか	全体	335	56.7	27.8	8.1
ある		208	72.6	21.6	4.3	1.4
ない		104	35.6	46.2	17.3	1.0
無回答		23	8.7	0.0	0.0	91.3

%		問8-2 広報紙で人権や同和問題についての記事を読んだことがあるか					
		合計	読んだことがある	読んだことがない	広報紙を見たことがない	無回答	
人権に関する講演会や研修会・学習会等に何回くらい参加	全体	335	56.7	27.8	8.1	7.5	
	1回もない	137	52.6	33.6	13.1	0.7	
	1～2回	71	63.4	29.6	5.6	1.4	
	3～4回	29	55.2	31.0	10.3	3.4	
	5～6回	23	69.6	17.4	8.7	4.3	
	7～9回	8	62.5	37.5	0.0	0.0	
	10回以上	44	79.5	20.5	0.0	0.0	
	無回答	23	4.3	4.3	0.0	91.3	
人権教育や同和問題について教育を受けた	小学校	全体	335	56.7	27.8	8.1	7.5
		かなり学んだ	38	47.4	44.7	7.9	0.0
		少しは学んだ	155	56.1	32.9	9.0	1.9
		全く学んでいない	97	70.1	19.6	10.3	0.0
		行っていない	0	0.0	0.0	0.0	0.0
		無回答	45	37.8	13.3	0.0	48.9
	中学校	全体	162	46.3	25.9	12.3	1.2
		かなり学んだ	11	72.7	18.2	0.0	0.0
		少しは学んだ	5	60.0	40.0	0.0	0.0
		全く学んでいない	47	59.6	27.7	10.6	0.0
		行っていない	56	46.4	25.0	14.3	1.8
		無回答	43	23.3	25.6	16.3	2.3
	高校	全体	335	56.7	27.8	8.1	7.5
		かなり学んだ	37	48.6	37.8	13.5	0.0
		少しは学んだ	132	60.6	29.5	7.6	2.3
		全く学んでいない	110	67.3	25.5	7.3	0.0
		行っていない	12	41.7	41.7	16.7	0.0
		無回答	44	29.5	15.9	4.5	50.0
	大学・短大・高専	全体	335	56.7	27.8	8.1	7.5
		かなり学んだ	8	87.5	0.0	12.5	0.0
		少しは学んだ	43	65.1	25.6	7.0	2.3
		全く学んでいない	100	64.0	30.0	5.0	1.0
		行っていない	102	52.0	35.3	12.7	0.0
		無回答	82	46.3	19.5	6.1	28.0

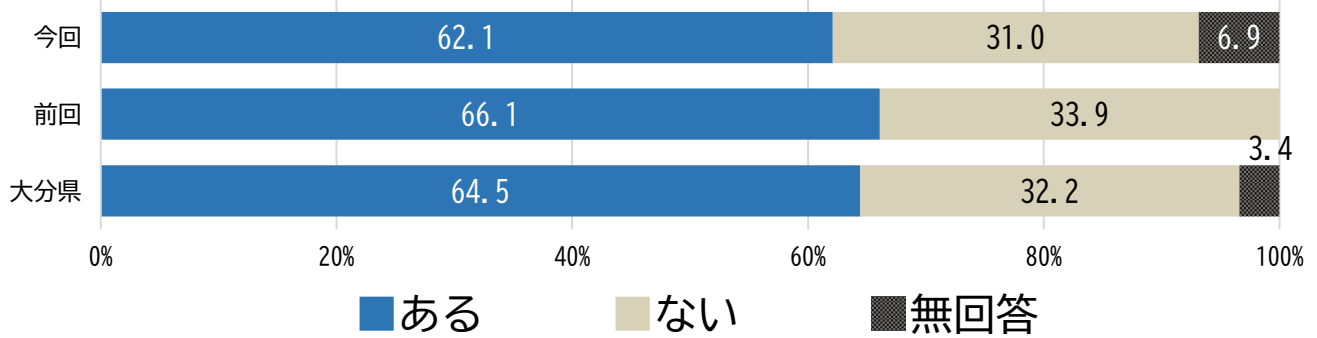
県や市町村が出している広報紙に人権や同和問題についての記事が記載されることがあります。あなたはそのような記事を読んだことがありますかという質問について、前回および県と比較すると、前回では、読んだことがある56.7%で前回65.8%よりも9.1%低く、読んだことがない27.8%で前回27.6%よりも0.2%高く、広報紙を見たことがない8.1%で前回6.5%よりも1.6%高くなっています。

県と比較すると、読んだことがある56.7%で県63.8%よりも7.1%低く、読んだことがない27.8%で県26.5%よりも1.3%高く、広報紙を見たことがない8.1%県5.2%よりも2.9%高くなっています。読んだことがある人が減り、読んだことがない人が増えています。

性別と年齢別の40歳代以上では、読んだことがあるが多く、30歳代以下の方が読んだことがない、広報紙を見たことがないと多く回答されています。職業別では、自営業・家族従業、公務員、教職員、臨時・パート・アルバイト、専ら家事従事、無職、その他の方が読んだことがある、正社員・正規職員、契約社員・派遣社員、学生の方が読んだことがない、広報紙を見たことがないと多く回答されています。

人権や同和問題に関する映画やビデオ、テレビ番組を見たりラジオを聴いたことがある方が、読んだことがあると多く回答をしています。人権に関する講演会や研修会・学習会等に何回くらい参加、人権教育や同和問題について教育を受けたでは、全体的に読んだことがあると回答した方が多くなっています。

問8-3 人権や同和問題についての映画やビデオ、テレビ、ラジオ番組の視聴経験は？



問8-3 人権や同和問題に関する映画やビデオ、テレビ番組を見たりラジオを聴いたことがあるか×

【性別】 【年齢】 【職業】 【広報紙で人権や同和問題についての記事を読んだことがあるか】

%		問8-3 人権や同和問題に関する映画やビデオ、テレビ番組を見たりラジオを聴いたことがあるか			
		合計	ある	ない	無回答
性別	全体	335	62.1	31.0	6.9
	男性	155	60.6	31.0	8.4
	女性	174	63.2	31.6	5.2
	男か女か答えることに抵抗を感じる	2	50.0	50.0	0.0
	無回答	4	75.0	0.0	25.0
年齢	全体	335	62.1	31.0	6.9
	18～19歳	24	66.7	33.3	0.0
	20～29歳	24	45.8	54.2	0.0
	30～39歳	35	57.1	40.0	2.9
	40～49歳	48	58.3	37.5	4.2
	50～59歳	52	73.1	26.9	0.0
	60～69歳	49	65.3	26.5	8.2
	70～79歳	61	63.9	23.0	13.1
	80歳以上	42	57.1	23.8	19.0
職業	全体	335	62.1	31.0	6.9
	自営業・家族従業	33	45.5	36.4	18.2
	正社員・正規職員	89	44.9	52.8	2.2
	契約社員・派遣社員	9	77.8	22.2	0.0
	公務員	11	90.9	9.1	0.0
	教職員	5	100.0	0.0	0.0
	臨時・パート・アルバイト	47	74.5	23.4	2.1
	専ら家事従事	56	69.6	21.4	8.9
	無職	43	69.8	20.9	9.3
	学生	21	66.7	33.3	0.0
	その他	21	61.9	14.3	23.8
広報紙で人権や同和問題についての記事を読んだことがあるか	全体	335	62.1	31.0	6.9
	読んだことがある	190	79.5	19.5	1.1
	読んだことがない	93	48.4	51.6	0.0
	広報紙を見たことがない	27	33.3	66.7	0.0
	無回答	25	12.0	4.0	84.0

問8-3

人権や同和問題に関する映画やビデオ、テレビ番組を見たりラジオを聴いたことがあるか×

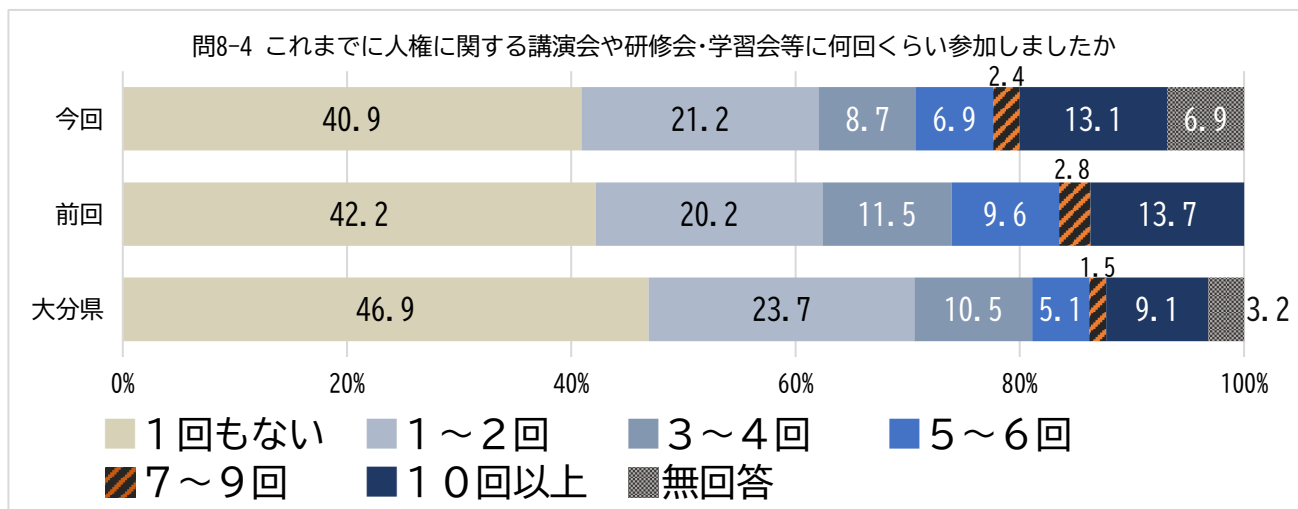
【人権に関する講演会や研修会・学習会等に何回くらい参加】

【人権教育や同和問題について教育を受けた】

%		問8-3 人権や同和問題に関する映画やビデオ、テレビ番組を見たりラジオを聴いたことがあるか				
		合計	ある	ない	無回答	
人権に関する講演会や研修会・学習会等に何回くらい参加	全体	335	62.1	31.0	6.9	
	1回もない	137	46.0	52.6	1.5	
	1～2回	71	73.2	26.8	0.0	
	3～4回	29	89.7	10.3	0.0	
	5～6回	23	82.6	17.4	0.0	
	7～9回	8	75.0	25.0	0.0	
	10回以上	44	93.2	6.8	0.0	
	無回答	23	4.3	4.3	91.3	
人権教育や同和問題について教育を受けた	小学校	全体	335	62.1	31.0	6.9
		かなり学んだ	38	71.1	28.9	0.0
		少しは学んだ	155	68.4	31.0	0.6
		全く学んでいない	97	60.8	38.1	1.0
		行っていない	0	0.0	0.0	0.0
		無回答	45	35.6	17.8	46.7
	中学校	全体	335	62.1	31.0	6.9
		かなり学んだ	36	63.9	36.1	0.0
		少しは学んだ	171	69.0	30.4	0.6
		全く学んでいない	88	61.4	37.5	1.1
		行っていない	1	100.0	0.0	0.0
		無回答	39	30.8	15.4	53.8
	高校	全体	335	62.1	31.0	6.9
		かなり学んだ	37	70.3	29.7	0.0
		少しは学んだ	132	70.5	29.5	0.0
		全く学んでいない	110	61.8	36.4	1.8
		行っていない	12	50.0	50.0	0.0
		無回答	44	34.1	18.2	47.7
	大学・短大・高専	全体	335	62.1	31.0	6.9
		かなり学んだ	8	100.0	0.0	0.0
		少しは学んだ	43	76.7	23.3	0.0
		全く学んでいない	100	65.0	34.0	1.0
		行っていない	102	59.8	39.2	1.0
		無回答	82	50.0	24.4	25.6

人権や同和問題についての映画やテレビ、ラジオ放送を見たり聴いたりしたことがあるかについて、前回および県と比較すると、前回とでは、ある62.1%で前回66.1%よりも4.0%低く、ない31.0%で前回33.9%よりも2.9%低く、県とでは、ある62.1%で県64.5%よりも2.4%低く、ない31.0%で県32.2%よりも1.2%低くなっています。あるが前回および県と比べて減っています。

性別、年齢別の18～19歳、30歳代以上ではあるが多く、20歳代ではないが多くなっています。職業別では、正社員・正規職員の方がないと多く回答しています。広報紙で人権や同和問題についての記事を読んだことがある方が、あると回答しています。人権に関する講演会や研修会・学習会等に1回も参加していない方が、ないと多く回答しています。人権教育や同和問題について教育を受けたでは、全体的にあるが多く回答されています。



問8-4 これまでに人権に関する講演会や研修会・学習会等に何回くらい参加したか×
【性別】 【年齢】 【職業】 【差別されたり自分の人権が侵害された】

%		問8-4 これまでに人権に関する講演会や研修会・学習会等に何回くらい参加							
		合計	1回もない	1~2回	3~4回	5~6回	7~9回	10回以上	無回答
性別	全体	335	40.9	21.2	8.7	6.9	2.4	13.1	6.9
	男性	155	39.4	19.4	7.1	7.7	1.9	16.1	8.4
	女性	174	42.5	23.0	10.3	6.3	2.9	10.3	4.6
	男か女が答えることに抵抗を感じる	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0
	無回答	4	50.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0
年齢	全体	335	40.9	21.2	8.7	6.9	2.4	13.1	6.9
	18~19歳	24	16.7	20.8	16.7	12.5	4.2	25.0	4.2
	20~29歳	24	41.7	20.8	20.8	0.0	8.3	8.3	0.0
	30~39歳	35	60.0	20.0	5.7	5.7	2.9	2.9	2.9
	40~49歳	48	41.7	29.2	12.5	2.1	0.0	10.4	4.2
	50~59歳	52	40.4	23.1	7.7	9.6	1.9	17.3	0.0
	60~69歳	49	42.9	14.3	6.1	12.2	2.0	16.3	6.1
	70~79歳	61	39.3	19.7	4.9	8.2	3.3	11.5	13.1
80歳以上	42	38.1	21.4	4.8	2.4	0.0	14.3	19.0	
職業	全体	335	40.9	21.2	8.7	6.9	2.4	13.1	6.9
	自営業・家族従業	33	45.5	18.2	9.1	3.0	3.0	3.0	18.2
	正社員・正規職員	89	56.2	22.5	7.9	1.1	2.2	7.9	2.2
	契約社員・派遣社員	9	44.4	33.3	0.0	22.2	0.0	0.0	0.0
	公務員	11	9.1	9.1	9.1	36.4	9.1	27.3	0.0
	教職員	5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	臨時・パート・アルバイト	47	42.6	21.3	10.6	12.8	4.3	6.4	2.1
	専ら家事従事	56	44.6	26.8	7.1	1.8	0.0	12.5	7.1
	無職	43	32.6	25.6	4.7	9.3	2.3	16.3	9.3
	学生	21	19.0	14.3	23.8	9.5	4.8	23.8	4.8
	その他	21	19.0	9.5	9.5	9.5	0.0	28.6	23.8
差別されたり自分の人権が侵害された	全体	335	40.9	21.2	8.7	6.9	2.4	13.1	6.9
	ある	82	37.8	19.5	12.2	4.9	2.4	17.1	6.1
	ない	249	42.6	22.1	7.2	7.2	2.4	12.0	6.4
	無回答	4	0.0	0.0	25.0	25.0	0.0	0.0	50.0

問8-4

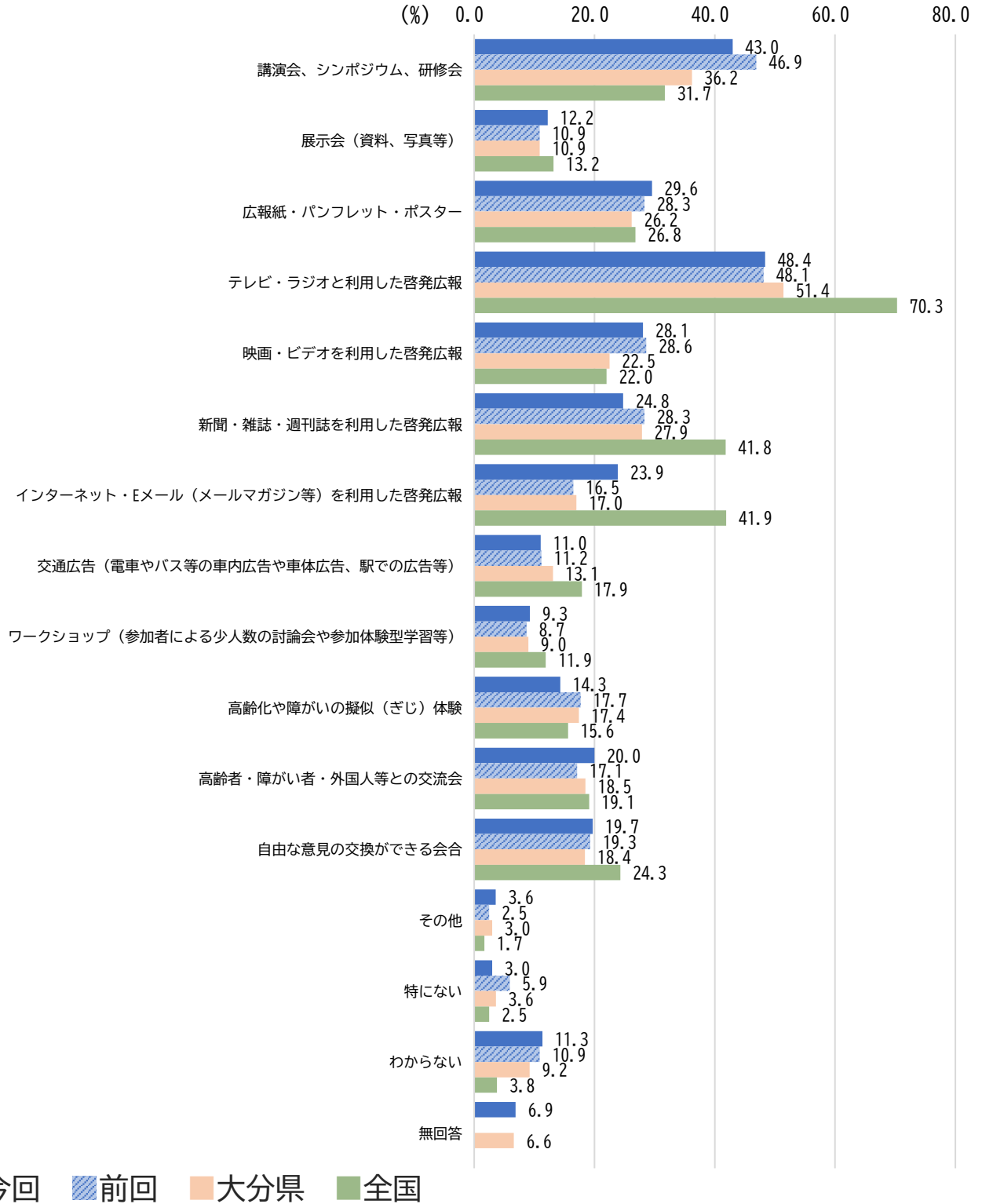
人権に関する講演会や研修会・学習会に何回くらい参加×【広報誌で人権や同和問題についての記事を読んだ】【人権や同和問題に関する映画やビデオ、テレビ番組を見たりラジオを聴いた】【人権教育や同和問題について教育を受けた】

%		問8-4 人権に関する講演会や研修会・学習会等に何回くらい参加								
		合計	1回もない	1～2回	3～4回	5～6回	7～9回	10回以上	無回答	
広報誌で人権や同和問題についての記事を読んだことがあるか	全体	335	40.9	21.2	8.7	6.9	2.4	13.1	6.9	
	読んだことがある	190	37.9	23.7	8.4	8.4	2.6	18.4	0.5	
	読んだことがない	93	49.5	22.6	9.7	4.3	3.2	9.7	1.1	
	広報誌を見たことがない	27	66.7	14.8	11.1	7.4	0.0	0.0	0.0	
	無回答	25	4.0	4.0	4.0	4.0	0.0	0.0	84.0	
人権や同和問題に関する映画やビデオ、テレビ番組を見たりラジオを聴いた	全体	335	40.9	21.2	8.7	6.9	2.4	13.1	6.9	
	ある	208	30.3	25.0	12.5	9.1	2.9	19.7	0.5	
	ない	104	69.2	18.3	2.9	3.8	1.9	2.9	1.0	
	無回答	23	8.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	91.3	
人権教育や同和問題について教育を受けた	小学校	全体	335	40.9	21.2	8.7	6.9	2.4	13.1	6.9
		かなり学んだ	38	31.6	28.9	10.5	2.6	15.8	10.5	0.0
		少しは学んだ	155	40.6	27.1	9.7	7.7	0.6	13.5	0.6
		全く学んでいない	97	49.5	15.5	7.2	9.3	1.0	16.5	1.0
		行っていない	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		無回答	45	31.1	6.7	6.7	2.2	0.0	6.7	46.7
	中学校	全体	335	40.9	21.2	8.7	6.9	2.4	13.1	6.9
		かなり学んだ	36	22.2	22.2	19.4	8.3	5.6	19.4	2.8
		少しは学んだ	171	41.5	26.9	8.8	8.2	2.9	11.1	0.6
		全く学んでいない	88	55.7	13.6	6.8	5.7	1.1	17.0	0.0
		行っていない	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		無回答	39	20.5	12.8	2.6	2.6	0.0	7.7	53.8
	高校	全体	335	40.9	21.2	8.7	6.9	2.4	13.1	6.9
		かなり学んだ	37	29.7	18.9	18.9	8.1	5.4	16.2	2.7
		少しは学んだ	132	32.6	31.8	9.1	8.3	3.0	14.4	0.8
		全く学んでいない	110	55.5	14.5	7.3	7.3	1.8	13.6	0.0
		行っていない	12	75.0	16.7	0.0	0.0	0.0	8.3	0.0
		無回答	44	29.5	9.1	4.5	2.3	0.0	6.8	47.7
	大学・短大・高専	全体	335	40.9	21.2	8.7	6.9	2.4	13.1	6.9
		かなり学んだ	8	0.0	25.0	25.0	12.5	0.0	25.0	12.5
		少しは学んだ	43	23.3	18.6	14.0	11.6	2.3	30.2	0.0
		全く学んでいない	100	44.0	17.0	9.0	10.0	2.0	17.0	1.0
		行っていない	102	50.0	29.4	4.9	5.9	3.9	5.9	0.0
		無回答	82	39.0	17.1	8.5	1.2	1.2	7.3	25.6

これまでに人権に関する講演会や研修会・学習会等に何回くらい参加しましたかという質問について、前回と比較すると、1回もない40.9%で前回42.2%よりも1.3%低く、1～2回21.2%で前回20.2%よりも1.0%高く、3～4回8.7%で前回11.5%よりも2.8%低く、5～6回6.9%で前回9.6%よりも2.7%低く、7～9回2.4%で前回2.8%よりも0.4%低く、10回以上13.1%で前回13.7%よりも0.6%低くなっています。県のと比較では、1回もない40.9%で県46.9%よりも6.0%低く、1～2回21.2%で県23.7%よりも2.5%低く、3～4回8.7%で県10.5%よりも1.8%低く、5～6回6.9%で県5.1%よりも1.8%高く、7～9回2.4%で県1.5%よりも0.9%高く、10回以上13.1%で県9.1%よりも4.0%高くなっています。1～2回が前回より増えています。県とでは、5回以上が多くなっています。全体的に回数が減っています。

性別、年齢別の20歳代以上では1回もないが多くなっています。18～19歳が10回以上と多く回答しています。職業別では、自営業・家族従業、正社員・正規職員、契約社員・派遣社員、臨時・パート・アルバイト、専ら家事従事、無職が1回もないが多く、公務員が5～6回、学生が3～4回と10回以上が同じ割合で多く、教職員、その他の方が10回以上と回答しています。差別されたり自分の人権が侵害された、広報誌で人権や同和問題についての記事を読んだことがあるか、人権や同和問題に関する映画やビデオ、テレビ番組を見たりラジオを聴いた、人権教育や同和問題について教育を受けたでは、全体的に1回もないが多くなっています。

問8-5 人権の大切さを多くの人に知ってもらうにはどんな方法が効果的か



■今回 ■前回 ■大分県 ■全国

	講演会、シンポジウム、研修会	展示会（資料、写真等）	広報紙・パンフレット・ポスター	テレビ・ラジオと利用した啓発広報	映画・ビデオを利用した啓発広報	新聞・雑誌・週刊誌を利用した啓発広報	インターネットを利用した啓発広報	交通広告（電車やバス等の車内広告）	ワークショップ（参加による少人数討論、参加体験）	高齢化や障がい者の擬似（ぎじ）体験	高齢者・障がい者・外国人等との交流会	自由な意見の交換ができる会合	その他	特にない	わからない	無回答
今回	43.0	12.2	29.6	48.4	28.1	24.8	23.9	11.0	9.3	14.3	20.0	19.7	3.6	3.0	11.3	6.9
前回	46.9	10.9	28.3	48.1	28.6	28.3	16.5	11.2	8.7	17.7	17.1	19.3	2.5	5.9	10.9	
差(前回)	-3.9	1.3	1.3	0.3	-0.5	-3.5	7.4	-0.2	0.6	-3.4	2.9	0.4	1.1	-2.9	0.4	6.9
大分県	36.2	10.9	26.2	51.4	22.5	27.9	17.0	13.1	9.0	17.4	18.5	18.4	3.0	3.6	9.2	6.6
差(県)	6.8	1.3	3.4	-3.0	5.6	-3.1	6.9	-2.1	0.3	-3.1	1.5	1.3	0.6	-0.6	2.1	0.3
全国	31.7	13.2	26.8	70.3	22.0	41.8	41.9	17.9	11.9	15.6	19.1	24.3	1.7	2.5	3.8	
差(全国)	11.3	-1.0	2.8	-21.9	6.1	-17.0	-18.0	-6.9	-2.6	-1.3	0.9	-4.6	1.9	0.5	7.5	6.9

%		問8-5 人権の大切さを多くの人に知ってもらうには、どんな方法が効果的か																
		合計	講演会、シンポジウム、研修会	展示会（資料、写真等）	広報紙・パンフレット・ポスター	テレビ・ラジオを利用した啓発広告	映画・ビデオを利用した啓発広告	新聞・雑誌・週刊誌を利用した啓発広告	インターネットを利用した啓発広告	交通広告（電車やバス等の車内広告）	ワークシヨップ（参加による少人数討論、参加体験）	高齢化や障がい者の疑似（ぎじ）体験	高齢者・障がい者・外国人等との交流会	自由な意見の交換ができる会合	その他	特にない	わからない	無回答
性別	全体	335	43.0	12.2	29.6	48.4	28.1	24.8	23.9	11.0	9.3	14.3	20.0	19.7	3.6	3.0	11.3	6.9
	男性	155	47.7	11.6	27.1	51.0	25.8	21.9	20.0	10.3	8.4	14.2	20.0	19.4	3.9	2.6	10.3	7.7
	女性	174	38.5	12.6	32.2	45.4	29.9	27.0	27.6	11.5	9.8	14.9	20.1	19.5	3.4	3.4	11.5	5.7
	男か女が答えることに抵抗を感じる	2	100.0	50.0	50.0	100.0	100.0	50.0	50.0	50.0	50.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	無回答	4	25.0	0.0	0.0	50.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	50.0	25.0
年齢	全体	335	43.0	12.2	29.6	48.4	28.1	24.8	23.9	11.0	9.3	14.3	20.0	19.7	3.6	3.0	11.3	6.9
	18～19歳	24	62.5	8.3	29.2	50.0	41.7	37.5	45.8	16.7	8.3	25.0	8.3	12.5	0.0	0.0	12.5	0.0
	20～29歳	24	33.3	8.3	8.3	54.2	29.2	16.7	20.8	4.2	8.3	8.3	25.0	25.0	8.3	0.0	8.3	4.2
	30～39歳	35	37.1	14.3	34.3	62.9	42.9	14.3	31.4	14.3	11.4	14.3	31.4	22.9	5.7	2.9	2.9	0.0
	40～49歳	48	37.5	14.6	25.0	41.7	25.0	16.7	31.3	20.8	18.8	16.7	20.8	12.5	6.3	0.0	10.4	4.2
	50～59歳	52	48.1	11.5	40.4	59.6	26.9	38.5	30.8	13.5	19.2	25.0	23.1	23.1	5.8	0.0	15.4	0.0
	60～69歳	49	44.9	18.4	34.7	46.9	28.6	24.5	22.4	10.2	4.1	16.3	26.5	22.4	0.0	8.2	12.2	8.2
	70～79歳	61	47.5	8.2	31.1	47.5	18.0	24.6	13.1	3.3	0.0	8.2	14.8	13.1	1.6	6.6	8.2	13.1
	80歳以上	42	33.3	11.9	21.4	28.6	26.2	23.8	7.1	7.1	4.8	2.4	9.5	28.6	2.4	2.4	19.0	19.0
職業	全体	335	43.0	12.2	29.6	48.4	28.1	24.8	23.9	11.0	9.3	14.3	20.0	19.7	3.6	3.0	11.3	6.9
	自営業・家族従業	33	27.3	9.1	27.3	45.5	21.2	18.2	18.2	6.1	3.0	3.0	12.1	15.2	0.0	3.0	9.1	18.2
	正社員・正規職員	89	40.4	12.4	27.0	51.7	25.8	20.2	27.0	12.4	10.1	12.4	18.0	15.7	10.1	3.4	12.4	2.2
	契約社員・派遣社員	9	55.6	22.2	22.2	33.3	0.0	0.0	22.2	11.1	0.0	33.3	33.3	22.2	0.0	0.0	11.1	0.0
	公務員	11	63.6	9.1	36.4	63.6	27.3	9.1	9.1	9.1	9.1	9.1	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	教職員	5	80.0	60.0	80.0	80.0	60.0	80.0	60.0	80.0	60.0	80.0	60.0	60.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	臨時・パート・アルバイト	47	34.0	10.6	29.8	55.3	21.3	23.4	38.3	14.9	10.6	31.9	36.2	23.4	0.0	4.3	10.6	4.3
	専ら家事従事	56	41.1	12.5	32.1	42.9	32.1	32.1	19.6	5.4	10.7	8.9	17.9	21.4	3.6	5.4	12.5	7.1
	無職	43	51.2	11.6	37.2	44.2	32.6	34.9	16.3	7.0	0.0	4.7	16.3	23.3	0.0	2.3	18.6	9.3
	学生	21	61.9	9.5	23.8	52.4	61.9	38.1	38.1	23.8	14.3	23.8	14.3	23.8	0.0	0.0	4.8	0.0
	その他	21	42.9	9.5	14.3	33.3	14.3	9.5	0.0	0.0	14.3	4.8	14.3	19.0	4.8	0.0	9.5	23.8

人権の大切さを多くの人に知ってもらうには、どんな方法が効果的だと思いますか(または、あなたならどれが良いですか)、いくつか選んでくださいという質問について、前回および県・全国調査(内閣府「人権擁護に関する世論調査」平成24年8月調査)全体的に、テレビ・ラジオを利用した啓発広報48.4%(前回48.1%・県51.4%・全国70.3%)が一番多く回答されています。性別ではテレビ・ラジオを利用した啓発広告(男性51.0%女性45.4%)、年齢別では、18～19歳80歳以上で、講演会、シンポジウム、研修会、20歳代～60歳代で、テレビ・ラジオを利用した啓発広告、70歳代では、講演会、シンポジウム、研修会、テレビ・ラジオを利用した啓発広告、が同じ割合で多く回答をされています。自営業・家族従業、正社員・正規職員、臨時・パート・アルバイト、専ら家事従事で、テレビ・ラジオを利用した啓発広告、契約社員・派遣社員、無職、その他で講演会、シンポジウム、研修会が多くなっています。公務員では講演会、シンポジウム、研修会、テレビ・ラジオを利用した啓発広告、教職員では講演会、シンポジウム、研修会、広報紙・パンフレット・ポスター、テレビ・ラジオを利用した啓発広告、新聞・雑誌・週刊誌を利用した啓発広告、交通広告(電車やバス等の車内広告)、高齢化や障がい者の疑似(ぎじ)体験、学生では、講演会、シンポジウム、研修会、映画・ビデオを利用した啓発広告がそれぞれ多くなっています。